

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用及び未払金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	365,164,033	110,471,529
未収入金	170,063,039	88,209,573
前払費用	6,833,305	5,015,173
合 計	542,060,377	203,696,275
未払金	296,077,819	61,030,317
合 計	296,077,819	61,030,317
次期繰越収支差額	245,982,558	142,665,958

3. 科目間の流用について

事業費支出の書面利用移動報告事業費支出より 2,000 円を事業費支出の書類等交付事業費支出に流用した。(注1)

(単位:円)

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
事業費支出 - 書面利用移動報告事業費支出	106,000	△ 2,000	104,000
事業費支出 - 書類等交付事業費支出	27,000	2,000	29,000

管理費支出の業務研修費支出より 220,000 円を管理費支出の旅費交通費支出、光熱水料費支出及び顧問料支出に流用した。(注2)

(単位:円)

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
管理費支出 - 業務研修費支出	1,190,000	△ 220,000	970,000
管理費支出 - 旅費交通費支出	70,000	100,000	170,000
管理費支出 - 光熱水料費支出	300,000	100,000	400,000
管理費支出 - 顧問料支出	970,000	20,000	990,000